

# 支えあういのちと愛

～千葉の会だより～

4月号 2023.4.1

発行：千葉骨髓バンク推進連絡会  
〒267-0054 千葉市緑区大高町 18-37 北村方  
TEL/FAX 043-497-5083  
<http://www.marow.or.jp/chiba/>

## 新年度を迎えて

2020年の年明けから日本中に広がったコロナウイルスは、第8波がピークとなる2023年1月まで蔓延しましたが、その後患者数は、減少傾向が続き、新年度を迎えました。コロナは5月8日に感染症分類が第2類相当（第2類は結核等、感染したときの重症化など危険性が高い感染症）から第5類（季節性インフルエンザ等、感染力や重症化など総合的に危険性が低い感染症）へ変更することが決まりました。これに伴い献血併行型登録会開催、ドナー登録者数もコロナ前の状態に戻りつつあります。千葉の会では、感染防止に細心の注意を払い、新年度も患者さんのために活動を継続して参りますので、ご支援をよろしくお願いいたします。（会長 梅田正造）

## 「東京マラソン2023」開催！

2023年3月5日（日）に青天の中、「東京マラソン2023」が、約38,000名が参加して開催されました。ランナーの内、寄付先団体に寄付をして走るチャリティランナーは、非常に多く、全国協議会を寄付先団体に選んでくれたランナーは63名（2020大会のランナー53名、同2023大会10名）です。大会当日、コース沿道の応援や東京国際フォーラムに全国協議会が用意した個別ラウンジでランナーとご家族、友人で寛いでいただきました。これら活動には、千葉の会の他、東京・神奈川・埼玉の会の多数の皆様が延べ31名、応援参加くださり、感謝しています。

沿道応援では、5Km置きに各会の方が応援くださいましたが、千葉の会は10Km地点の日本橋の橋げた下では、4名が、また30Km地点の水天宮前には別の4名が応援くださいました。

個別ラウンジでは、「いのちの輝き展」も開催しましたが、ランナー17名、ご家族も含めた全利用者数は38名で、皆さん楽しそうに過ごしていただけました。全国協議会が用意した、感謝状は皆さん大変喜んでくれました。またランナーが記念の写真を撮るために作ったボードも大変好評で、皆さん全員写真に納まりました。

（東京マラソン実行委員長 梅田正造）



EXPO会場でのランナー受付



ゴールまであと1Km



ランナー、ご家族で賑わうラウンジ



人気の感謝状、ランナーご家族との写真

初めて「東京マラソン」の沿道応援に千葉の会から辰巳さん、萩原さんと私共夫妻の4人で「バンクの旗」を持参して、ユニホームとたすきを掛け、旗を振って、声を張り上げて応援しました。当初の10Kmポイントから日本橋の橋げた下にある麒麟像前のゴール地点に移動したことが功を奏し、松岡一成さん（プロバスケット選手、10Kmの部にエントリー）のゴールに遭え、みんなで記念撮影となりました。

（西島隆史）

当日、30キロ地点の沿道応援に参加しました。このように盛大な応援を伴っての開催は数年ぶりとなり、ランナーも沿道応援の方々も本当に楽しそうでした。おひとりのランナーの方が骨髓バンクのノボリを見て駆け寄って来られ、身内の方が骨髓移植を受けて元気になった感謝を語って下さったことが印象的でした。

骨髓バンクのたすきをかけて走っている方も大きく手を振ってくれ、嬉しくなりました。（北村美和子）

3年ぶりの東京マラソンボランティアに参加しました。3月2日（木）にはお台場のEXPOでチャリティランナーの受付、当日は日本橋の10Kmゴール付近で応援。移植者部門では骨髓バンクの応援をしている方が何人もいました。移植者ランナーのまろにゃんさんもその一人。ホノルル、名古屋も走っています。その後、東京フォーラムに移動しゴールしたチャリティランナーのお出迎えをしました。沢山の方が色んな立場でバンクを支えていることが実感できました。

（萩原匡祐）



松岡選手の右は奥様



ランナーからの嬉しい声掛け



EXPOの受付



移植者ランナーのまろにゃんさん

# 登録会報告

## モノレールちば駅献血ルーム 2月20日(月) 説明員 久永幸子

登録者4名 説明者1名の結果でした。開始前の日赤さんとの挨拶の時「今日は、車椅子を使われている方が登録のために来られます」とお話しがありました。この方は午後一番にこられました。お話しを伺うと「以前献血時に登録のことを聞いたら、登録説明員がいる時に説明を聞いて欲しい」と言われたそうで「自分でチャンスを取り寄せ、良く読み登録できることを確認の上で、今日は来た」と話され、登録しようと思ったのは「車椅子に乗っている自分でも人を助けることができる」「ドナーを待っている子供の写真を見て」この二つだよと明快地答えられました。



## 県立野田看護専門学校 3月3日(金) 説明員 柴谷みち子

登録者11名 説明者2名の結果でした。初めての登録会場でした。県立の看護学校の為か、学生さんはビックリするくらい社会人経験者の方が多く、男性の学生さんも目立ちました。ギフトを配りながらの声掛けするも20代の若い学生さんはあまり関心を示しませんでした。日赤さんが声掛けしても首を振る方が多かったです。授業で骨髄移植について習いましたとのことで、説明は通常の会場より短くて済みました。



## イオンモール幕張新都心 3月26日(日) 説明員 中村剛

登録者7名 説明者7名の結果でした。日赤さんの積極的な声掛けのおかげで多くの方が説明を聞いて下さり充実した忙しい一日でした。体格の良い男性がBMIで2kg越えでしたが、スポーツ(野球)のため今の体格を維持しているとのことで、肥満というより筋肉質な感じでした。若い男性に声掛けしたら16歳でしたが説明を聞き18歳になったら登録しますと約束してくれました。以前津田沼ルームで説明を聞いたという40代女性が娘二人を連れてドナー登録に来て下さいました。



登録会報告(会場)	2月	登録者数(人)	説明受講者(人)	献血者数(人)	説明員
イオンモール木更津	4日(土)	3	0	51	円東克典
モノレールちば駅献血ルーム	6日(月)	8	1	89	久永幸子
柏献血ルーム	9日(木)	2	5	82	柴谷みち子
イオンモール木更津	11日(土)	7	1	66	西島隆史 西島一恵
スターおおたかの森ホール	12日(日)	1	2	35	柴谷みち子 河口郁子
献血ルームフェイス	13日(月)	3	3	61	北村美和子 久永幸子
松戸献血ルーム	13日(月)	2	5	38	柴谷みち子
津田沼献血ルーム	14日(火)	3	4	82	久永幸子
芝山町会場	15日(水)	2	0	39	山口智子
習志野市役所	17日(金)	1	1	79	志田和子 鈴木由樹 柴崎幸
かずさ水道広域連合事業団	20日(月)	0	1	17	西島隆史 西島一恵
君津合同庁舎	20日(月)	2	0	20	西島隆史 西島一恵
モノレールちば駅献血ルーム	20日(月)	4	1	93	久永幸子
津田沼献血ルーム	20日(月)	3	4	84	円東克典
コストコ木更津倉庫	21日(火)	3	1	39	西島隆史 西島一恵 中村めぐみ
柏献血ルーム	21日(火)	4	5	61	柴谷みち子
カインズ市原	23日(木)	7	1	53	西島隆史 西島一恵
ゆりまち袖ヶ浦駅前モール	23日(木)	5	2	68	円東克典 内田昌臣
酒々井町保健センター	24日(金)	1	0	40	山口智子
いすみ市大原保健センター	24日(金)	0	2	78	円東克典
Natureホールディングス(株)	25日(土)	4	2	32	北村美和子 梅田正造
松戸献血ルーム	27日(月)	5	5	52	柴谷みち子
献血ルームフェイス	28日(火)	4	4	78	久永幸子 竹崎恵子
<b>2月合計(23会場)</b>		<b>74</b>	<b>50</b>	<b>1337</b>	

登録会報告(会場)	3月	登録者数(人)	説明受講者(人)	献血者数(人)	説明員
柏市沼南保健センター	1日(水)	1	0	24	山口智子
吉河電気工業(株)千葉	1日(水)	6	4	49	西島隆史 西島一恵
袖ヶ浦市保健センター	1日(水)	1	2	53	円東克典
野田看護専門学校	3日(金)	11	2	48	柴谷みち子
千葉県消防学校	6日(月)	23	0	66	西島隆史 西島一恵
献血ルームフェイス	7日(火)	5	3	112	北村美和子
海上自衛隊 航空補給処	8日(水)	7	1	66	西島隆史 西島一恵
ANAクラウンプラザホテル	9日(木)	3	2	25	西島隆史 西島一恵
船橋献血ルームフェイス	13日(月)	5	3	95	山本栄
松戸献血ルーム	13日(月)	2	2	40	柴谷みち子
モノレールちば駅献血ルーム	13日(月)	4	0	101	久永幸子
君津中央病院	15日(水)	2	1	46	西島隆史 西島一恵
松戸市中央保健福祉センター	16日(木)	1	2	38	柴谷みち子
千葉大学病院	16日(木)	1	2	43	北村美和子
市原市役所	16日(木)	0	3	55	西島隆史 西島一恵
柏献血ルーム	17日(金)	7	0	88	柴谷みち子
アリオ市原	18日(土)	2	2	47	西島隆史 西島一恵
イオンモール木更津	18日(土)	1	2	57	円東克典 内田昌臣
イオンモール木更津	19日(日)	2	3	58	円東克典
イオンタウンユカリが丘	19日(日)	4	2	68	柴谷みち子
君津市保健センター	20日(月)	0	3	50	円東克典 中村めぐみ
ユニモちはら台	21日(火)	0	4	43	円東克典
イオンモール木更津	21日(火)	2	4	43	西島隆史 西島一恵
白井市役所	22日(水)	1	2	55	山口智子
富津市役所	24日(金)	0	1	89	円東克典
カインズ市原	25日(土)	0	1	42	西島隆史 西島一恵
イオンモール幕張新都心	26日(日)	7	7	65	中村剛
ユニモちはら台	26日(日)	1	0	42	石橋和記
船橋市役所	27日(月)	2	2	67	山口智子 辰巳百恵
柏献血ルーム	27日(月)	6	4	82	柴谷みち子
モノレールちば駅献血ルーム	27日(月)	6	1	107	久永幸子
山武市成東保健センター	28日(火)	2	1	60	久永幸子
松戸献血ルーム	28日(火)	1	2	41	柴谷みち子
流山市役所	30日(木)	1	5	49	柴谷みち子
千葉県庁	31日(金)	0	0	53	山本栄
<b>3月合計(35会場)</b>		<b>117</b>	<b>73</b>	<b>2067</b>	

## 会費納入のお願い

千葉骨髄バンク推進連絡会は、皆様からの会費とご寄付で運営しています。皆様のご支援とご協力をお願い致します。

年会費 3,000円 (学生1,000円)

振替口座名 千葉骨髄バンク推進連絡会

郵便振込口座番号 00160-6-547168

郵便局以外の銀行ATMやインターネットバンキングでお手続きの場合は、次のとおり指定してください。

ゆうちょ銀行店名 ○一九(ゼロイチキュー)、口座番号0547168

## 日本造血・免疫細胞療法学会、全国協議会共催の市民公開講座で対談開催

2月24日(金)、骨髄バンクは事業開始から31年で移植は27,427例、さい帯血バンクは24年で22,594例となり、合わせて5万例に到達しました。大変喜ばしいことです。全国協議会ではこれを記念して、一般社団法人日本造血・免疫細胞療法学会と共催で、2月12日(日)に同学会が総会を行った名古屋国際会議場で「市民公開講座」を開催し、大谷貴子さん、岡村孝子さん、笠井信輔さんの対談を開催しました。

3方それぞれの血液疾患への貴重な体験談が何え、大変有意義でした。

また、同総会会場では、全国協議会は、ボード掲示で会の報告を行うと共にパネル発表も行いました。パネル発表は「コロナ禍におけるボランティア活動の実態と限界」について山崎理事が行いましたが、多数の方が熱心に聴講くださいました。(梅田正造)

会場の名古屋国際会議場



全国協議会の報告ボード前で記念撮影



パネル発表(山崎理事)



岡村孝子さんをお迎えしての対談



大谷貴子さん、岡村孝子さん、笠井信輔さんの対談



## 関東甲信越地区ブロックセミナー開催

全国協議会では、全国を7ブロックに分け、各々年1回セミナーを開催することになっています。千葉の会は、関東甲信越地区ブロックに属しますが、3月19日(日)にコロナ禍のため今年もZoomで開催されました。千葉の会を含む東京・埼玉・神奈川・新潟・長野・全国協議会の7団体26名が参加しました。

千葉の会からは、冒頭私が「全国協議会・千葉の会の活動について」報告し、その後西島隆史さんが「登録会、説明員養成講座について」、西島一恵さんが「ケア帽子による患者支援について」、溝口理文さんが「ドナー助成制度・休暇制度の推進について」報告しました。他の会からも7テーマの報告があり、活発な意見交換がなされました。他団体の活動内容が良く分かり、有意義な2時間でした。(梅田正造)

## 最新医療情報 ～高齢患者の移植～(最適な治療を考えましょう) その2

前号に続き、22年11月オンライン開催された血液がんフォーラム2022(認定NPO法人キャンサーネットジャパン主催)の中から、「高齢患者の移植」について、虎の門病院血液内科部長 内田直之先生の講演の要点その2として、それぞれのドナーの特徴の説明、高齢患者さんの治療・移植について紹介します。

3. それぞれのドナーの特徴ですが、血縁(HLA一致)をベースに述べていきます。

骨髄バンク(HLA一致)は、成績は血縁(HLA一致)とほぼ同じ成績になっていますが、約5か月の待機期間が(最近、もう少し短縮されているが)問題です。したがって、それまで待てる患者さんのみとなります。さい帯血は、生着はやや弱く、期間も若干長いので、その間の感染症などの危険がやや高いが、最近いろいろ改善され、当院では成功率は同等です。また、抗腫瘍効果はむしろ強いことが最近判ってきました。血縁(HLA不一致)は最近、進捗著しいです。移植に際した良い免疫抑制法が開発され、成績も向上したためです。それぞれに特徴がありますが、最終的には、ほぼ同等の成功率と考えて良いと思います。

4. 高齢者はさい帯血が多いが、これは血縁者が高齢の為いなくなり、また骨髄バンクも、5か月は待てないのが理由であります。米国は骨髄バンクのコーディネイト期間が短く、体格も大きいので、さい帯血は少なく、骨髄バンクからの移植が多くなっています。また、同種移植者の1/4は60歳以上で、これが移植件数増加の要因です。現在、どの患者さんにもドナーが見つかる状況になってきていますが、高齢者は臓器の機能低下が在り、この検討が必要です。成績は50歳未満の年代に比べ落ちますが、年々右肩がりに向上し、50歳以上で100日後で85%位の生存率になっています。1年後も60%位の生存率です。

5. 高齢者に多い骨髄異形成症候群(MDS)は、「移植のみが治癒可能な方法」と言われていますが、移植をいつするかはとてもむずかしい問題です。一方、最近分子標的薬などの新薬が開発され、治療選択肢が広がりつつあります。また、これらの薬は正常細胞への毒性が少なく、移植前のコンディションを良くしたり、移植後の再発を抑えたり、移植の成績向上に貢献すると期待されます。

6. 何歳まで移植できるとよく聞かれますが、当院では82歳のAMLで、仕事に復帰希望の強い患者さんに増岡先生が移植を行い、見事に3か月で退院された例があります。これは論文に発表され、これをもとに米国の医師が、暦年齢に関係なくAMLは移植を検討すべきとの意見を論文に発表しました。

一方、当院で67歳のAMLの患者さんですが、緩い経過をたどっており、輸血のみで様子を見、改善後も移植希望がないため、そのまま6年以上経過した方もいます。当院の前血液内科部長谷口先生から、本人の希望も聞き、QOLを維持しながら、定期的な輸血の選択もあるとの意見も、ある雑誌に出されました。

以上ですが、今回はこれらのまとめ、Q&Aについて紹介します。(溝口理文)

## 日本骨髄バンクと千葉県の登録者数最新情報 (2023年2月末現在)

	全国 (累計)	対前号増減数	対前年増減数	千葉県 (累計)	対前号増減数	対前年増減数
ドナー登録者数	544,334	+640	+6,153	19,678	+108	+1,019
累計患者登録者数	66,106	+418	+2,357	2,555	+19	+112
累計移植例数	27,429	+146	+1,047	868	+4	+33

### ちょっといい漢字の話 (第16話) 地名にまつわる漢字 ～ 地名にかくされた警告

甚大な被害をもたらした東日本大震災から、今年3月ではや12年が経ちました。宮城県名取市閑上(ゆりあげ)では津波で大きな被害がありました。門に水と書く国字の閑はお寺の門から海がよく見えるのが由来とされます。そして、平安時代に地震で海から観音様が揺り上げられた浜との言い伝えがあります。明治、昭和にも津波被害があった場所のため、「ゆり」は揺れるに由来するのだろうと注目されました。

梅がないのに梅田、萩がないのに萩原のように、なぜだろうと思う地名が多くあります。梅は「埋」に通じ地滑りや洪水などの土砂で埋まった土地、池や湿地帯を埋め立てた土地であった可能性があります。萩は「剥ぎ」から崖で剥がれ落ちた崩落地、「吐き」「掃き」から川の合流部や谷口を表すことがあります。佐倉・桜の「さくら」は「狭(サ)」「剝(クラ/クリ)」で狭い谷、豪雨で崩れやすい土地かもしれません。もちろん春には梅や桜が、秋には萩の花が咲き誇る場所もあります。

こじつければ何処も彼処も災害地名になってしまいますが、地名を縁起の良い字に代えたのも事実です。天災は忘れた頃にやってきます。自分の住む場所の防災マップを確認したり、古い地図や航空写真で土地の変遷を見たり、住居表示前の古い地名を調べてみたりしてはいかがでしょうか。思いがけない発見があるかもしれません。さて、閑上では復興への思いを込めた純米酒「閑」を作っています。私も応援のため一杯いただくことにします。

～参考 あぶない地名(小川豊、三一書房)、地名は災害を警告する(遠藤宏之、技術評論社)  
(漢字教育士 萩原匡祐)



純米酒「閑」

### 今後(4、5月)の予定(お知らせ)

#### ドナー登録会

- 千葉大学 4月10日(月)～14日(金)
- モノレールちば駅献血ルーム 4月10日(月)
- 松戸献血ルーム 4月10日(月)
- 帝京平成大学 4月11日(火)～12日(火)
- 柏献血ルーム 4月11日(火)
- 献血ルームフェイス 4月11日(火)
- 大網白里市保健センター 4月13日(木)
- 大多喜町役場 4月13日(木)
- 津田沼献血ルーム 4月13日(木)
- イオンモール木更津 4月15日(土)
- イオンモール幕張新都心 4月16日(日)
- 津田沼献血ルーム 4月17日(月)
- 千葉商科大学 4月18日(火)～19日(水)
- 成田市役所 4月20日(木)～21日(金)
- 献血ルームフェイス 4月21日(金)
- カインズ市原 4月23日(日)
- 千葉県庁 4月24日(月)
- 柏献血ルーム 4月24日(月)
- モノレールちば駅献血ルーム 4月24日(月)
- 中央学院大学 4月25日(火)～26日(水)
- 麗澤大学 4月27日(木)
- ユニモちはら台 4月29日(土)～30日(日)

#### 定例会、総会

23年5月7日(日) 13時～14時30分 定例会  
14時30分～16時 総会  
船橋市勤労市民センター特別会議室

### ボランティア・会員募集

ボランティアとして出来ることが色々あります。骨髄バンク登録だけではありません。何かやってみたくになったら、お気軽に連絡下さい。

TEL/FAX 043-497-5083 事務局 北村まで

### 白血病フリーダイヤルからのお知らせ

白血病フリーダイヤルは、10月8日から再開して現在も開催しておりますが、新型コロナウイルスの感染が急拡大した場合、再度休止になる可能性があります。

このような場合、全国骨髄バンク推進連絡会協議会のホームページに広報されますので、こちらでご確認ください。

無料電話相談 白血病フリーダイヤル

0120-81-5929

当面第2・4土曜日開催 10:00～16:00

専門医も対応いたします。

(認定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

こころからのご寄付、ありがとうございます。

志田和子様 5,000円  
匿名 20,000円

#### <編集後記>

満開の桜が咲き誇る中、新年度がスタートしました。2022年度は3年ぶりの「コンサートと落語会」の開催、ちばアクアラインマラソン、東京マラソン2023などのイベントやパネル展等、普及啓発活動も行う事ができ、コロナ前の活動に徐々に戻ってきました。

今年度も感染防止に注意しながら患者さん・ドナーさん支援のため、ドナー登録会や普及啓発活動を進めていきたいと思えます。(北村美)

